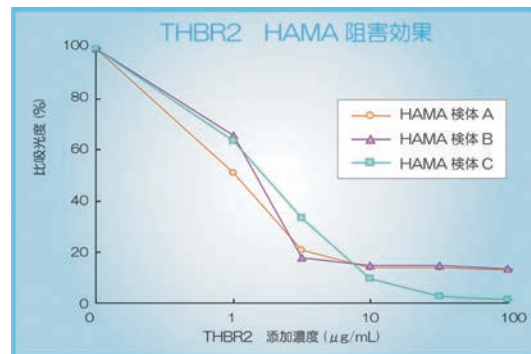
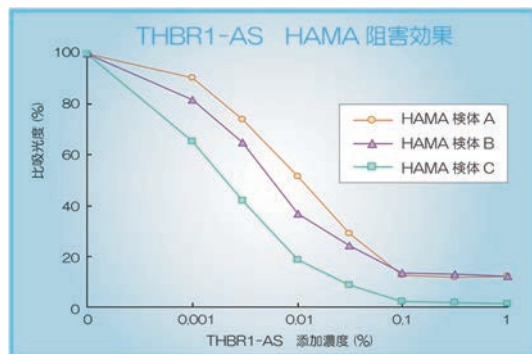


マウス抗体を用いたイムノアッセイで偽陽性を生じる原因の一つである
HAMA (Human Anti Mouse Antibody) による干渉を阻害します

HAMA 阻害剤 THBR1-AS/THBR2

使用例



固相抗体・標識抗体にマウス IgG₁ 抗体を使用した 2 ステップサンドイッチ ELISA において、検体希釈液・標識抗体希釈液に THBR1-AS (左図) または THBR2 (右図) を添加した。本使用例においては、THBR1-AS は 0.1~1%, THBR2 は 10~100 μg/ml の添加で HAMA による非特異的反応をほぼ完全に抑制することができた。

使用方法

- イムノアッセイの検体希釈液や検出抗体、標識抗体希釈液に添加して使用して下さい。

[メーカー : TMK]

品名	THBR1-AS	THBR2
製品概略	マウス IgG ₁	マウス IgM 精製品
性状	マウス腹水原液	精製マウス腹水
タンパク質濃度	—	10 mg/ml
サンドイッチ測定系における標準添加濃度	0.1~1%	10~100 μg/ml
商品コード	2ATHBR1	2ATHBR2
包装	1 ml	1 ml
価格 (¥)	21,000	21,000

※THBR1-AS/THBR2 の効果は、測定系や非特異検体などにより様々です。製品の使用にあたっては、それぞれの測定系で THBR1-AS/THBR2 の添加濃度を検討することを推奨します。

※THBR1-AS は HBs 抗原測定系には適しません。THBR2 はヒト Le^b 抗原測定系には適しません。

※THBR1-AS は、凝集法への応用も可能です。

販売店

funakoshi | X | YouTube

フナコシ株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番7号
www.funakoshi.co.jp info@funakoshi.co.jp

試薬 reagent@funakoshi.co.jp TEL 03-5684-1620

機器 kiki@funakoshi.co.jp TEL 03-5684-1619

受託 jutaku@funakoshi.co.jp TEL 03-5684-1645

※本紙に記載されている価格は、2024年3月15日現在です。

FUN-7700 (2024.3, No.787)